

# みつけ通信

珠洲市立宝立小中学校だより  
令和3年10月号



〒927-1222  
珠洲市宝立町鶴飼丑部 83 番地  
TEL 0768 (84) 1106・(84) 1119

## GIGA スクール構想とピクトグラム

校長 濱野裕之

「GIGA スクール構想」の取組を進めています。学校では现阶段の ICT 活用スキルの目標を次のように考えています。今後さらに具体化していく予定です。

【目標】 ICT 機器を活用して自分の考えをわかりやすく発信できるようになる

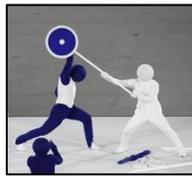
- ① 1・2年生：パスワードの入力とログインができる。  
カメラ機能を使うことができる。
- ② 3～6年生：キーボードによるローマ字入力ができる。  
クラスルーム等のソフトを使うことができる。
- ③ 7～9年生：文書作成ソフト、ホワイトボードソフト等を使って学習のまとめができる。  
クラスルームを使って課題に取り組み、成果物を提出できる。  
相手にわかりやすい発表スライドを作成できる。

さて、今年の夏は、オリンピックで日本に世界の注目が集まりました。特にコロナ禍の中の開会式のピクトグラムの再現劇が話題となりました。

ピクトグラムの発祥地は実は日本で、1964年の東京オリンピックで採用されてから世界に広がりました。言葉が通じない外国の方に、一目で競技種目や施設が伝わるようにと考案されました。つまり、英語が共通言語の海外の国では、ピクトグラムを考案する必要がなかったのです。「必要は発明の母」という言葉がありますが、まさにピクトグラムは言葉通りの歴史を経てきているのです。

このピクトグラムを7年生社会の授業で取り上げました。オリンピックの開会式の映像を視聴し、オリンピックの歴史や意義を説明した後、運動会を表すピクトグラムを作成しました。「地域の方に伝わるピクトグラムの作成」が目標です。

多面的・多角的に考えるという社会的な見方・考え方を育成することが学習のねらいです。右がクロームブックの図形を使って作成した運動会を表したピクトグラムです。いかがでしょうか。



折角子どもたちが ICT を活用して作成した作品です。これを生かさない手はありません。保護者の皆様に配付するプログラムのイラストに採用しました。自分たちの目標がどのくらい達成できているのか生きた評価になります。

世界の子どもたちに比べて日本の子どもたちの ICT 機器の家庭での使用頻度は、SNS やゲームが世界で一番長く、学習に利用する時間が世界で一番短いそうです。この現状を変えていかなければならないと思います。授業や学習、地域活動の課題解決に ICT を活用する楽しさを経験させていくことが大切であると思います。

## 10月の主な行事予定 ※スペースの都合上、ごく一部の紹介になります。

日	曜	学校行事等
1	金	安全点検 交通安全指導 写生大会予備日(5～9年)
2	土	宝立地区地震・津波避難訓練(8:30～9:30) 英語検定(5名)
5	火	教科指導等研究協議会 珠洲市教育委員会学校訪問(全校6限授業)
6	水	小中委員会
8	金	青潮駅伝 全校集会 令和3年度芸術文化鑑賞推進事業「狂言鑑賞教室」(ラポルトせず)
9	土	全能登新人ソフトテニス大会
10	日	全能登新人ソフトテニス大会
11	月	1・2年生英語活動(2&3限)
12	火	文化芸術による子供育成総合事業芸術家派遣事業(5・6限)
13	水	文化芸術による子供育成総合事業芸術家派遣事業(3・4限)
14	木	修学旅行(9年生)※15日まで
15	金	交通安全指導
20	水	中間テスト(7～9年)
21	木	中間テスト(7～9年) 集金日
22	金	ブロック集会 集金日
26	火	奥能登教育事務所計画訪問
29	金	小中別集会
30	土	植林活動(7～9年)



## ◇PTA親子早朝奉仕作業 PTA

8月29日(日)、親子早朝奉仕作業が行われ、窓拭き作業を行いました。朝早くにもかかわらず、たくさんの保護者のご協力をいただき、学校がとてもきれいになりました。おかげさまで、2学期も快適な環境で学校生活を送ることができています。本当にありがとうございました。

## ◇オンラインの有効活用 全校

1学期にクロームブックが配付され、オンラインで色々なことが行われるようになってきています。本校では夏休みの終わりに、前期課程で「オンライン朝の会」を行い、2学期が始まる直前の健康観察や連絡を行いました。また、児童生徒の密集を避けるため、9月1日の2学期始業式も一カ所に集まらず、各教室を結びオンラインで行いました。校長先生のお話にもしっかりと耳を傾け、2学期の良いスタートが切れたと思います。コロナ禍で「新しい生活様式」が求められる中、どんどん実践していきたいと思っています。



## ◇ウェーブプールで水泳指導 **前期課程**



体育の水泳の授業で、ウェーブプールに行ってきました。7月には見附海岸で海水浴もしましたが、プールで落ち着いて水泳の実技指導ができます。2回の指導でメキメキと上達した子もいます。

地震が頻発していた時期でもあり、ビーチホテルの避難経路を教してもらい、安全面でも気をつけながら行いました。そんな意味でも良い機会となりました。



## ◇避難訓練（地震・津波） **全校児童生徒**



9月6日（月）、地震・津波の避難訓練を実施しました。授業時間中に地震がおき、津波が発生したことを想定して、校舎4階へ安全に避難できるように訓練を行いました。

全校児童生徒と教職員が避難するためにかかった時間は、ちょうど3分。真剣にそして冷静に行動できていたと思います。実際に起こったときに、うまく行動できるかはわかりませんが、一度でも実施したのとしなかったのでは大違いです。貴重な機会になったと思います。



## ◇塩づくり体験 **5・6年生**



9月9日（木）5・6年生は、珠洲塩田村へ行って塩づくり体験をしました。珠洲の伝統産業である塩づくりを通して、産業と人とのかわりについて考えることをテーマに総合的な学習の時間で実施しました。なんとかお天気に恵まれ、楽しく体験学習ができました。

海水運び、海水まきなど、作業のコツを浜士の登谷さんに教えていただき、14人で協力して活動しました。一番楽しく、難しかったのが海水まきです。一人前になるには10年もかかる海水まきを体験し、天候にも左右される塩づくりの大変さや作業の難しさを少し味わうことができました。



## ◇東京混声合唱団演奏会 **全校児童生徒**



9月13日（月）、「文化芸術による子供育成総合事業巡回公演事業」の本公演が行われました。今年度は東京混声合唱団の演奏会です。宝立小中学校の校歌に始まり、日本のうた、世界の合唱曲より、日本の伝統芸能を素材にした合唱曲と、前半のプログラムが進みましたが、素晴らしい歌声とハーモニーに魅了され、体育館が感動で一杯になりました。

後半は、大畠梨紗子さん（7年生）の伴奏で校歌を合同合唱、そして文化祭で歌う予定の「ビリーブ」も一緒に歌いました。プロの後ろ姿に一生懸命ついていこうとする児童生徒の姿がとても印象的でした。最後は、お馴染みのトトロやディズニーの曲で楽しみ、アンコールにも応えていただきました。



合唱の素晴らしさはもちろんですが、本校の校歌の魅力も改めて感じる事ができました。

<演奏曲>宝立小中学校校歌、待ちぼうけ、せんせい、ふるさと（ハミング）、夏は来たりぬハレルヤ、フニクリフニクラ、萬歳流し、宝立小中学校校歌（合同）、ビリーブ（合同）となりのトトロ、幸せなら手をたたこう、ジッパ・ディー・ドゥー・ダー翼をください、他

## ◇運動会 **全校児童生徒**

9月25日（土）、天気は快晴。感染症や熱中症の対策を行いながら、児童生徒会のスローガン『笑いあり 涙あり 宝立魂 みせつけろ！！～青潮と桜の熱き戦いここに～』のもと、運動会が行われました。

みんななどの競技も全力で取り組み、子どもたちが協力して運動会を成功させようとする姿が見られました。保護者の皆様、コロナウイルス感染防止対策へのご協力や準備・応援、後片付けなどご協力ありがとうございました。



## ◇グッドマナーキャンペーン

9月21日～30日の期間でグッドマナーキャンペーンを実施しました。期間中は、校門前、住吉神社前、旧鵜飼駅踏切交差点、鵜飼信号の4カ所で、街頭挨拶を行いました。PTAの方々にも協力して頂き、期間中、たくさんの方々がありました。ご協力ありがとうございました。



## ありがとうございます！！

昨年度まで勤務されていた新川満先生よりいただいていたご厚志で、ボッチャボールを購入させていただきました。授業などでの活動に役立てさせていただきます。

また、実りの秋、9月。地域の方よりたくさんの梨をいただきました。給食でおいしくいただきました。

